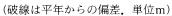
===NEWS

月平均500mb天気図。1989年3月



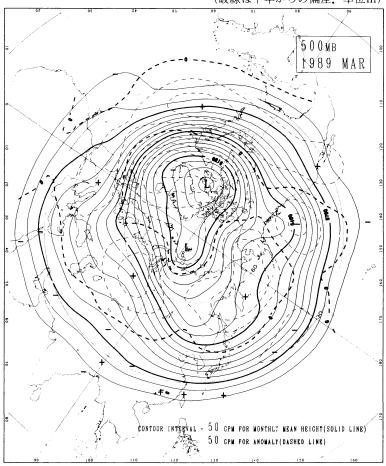


表1 平成1年 3月の気候表

地点名	気温 ℃	偏差 ℃	DT/SD	降水量 ミリ	比率 %	降水 階級	地点名	気温℃	偏差 ℃	DT/SD	降水量ミリ	比率 <i>%</i>	降水 階級
パリ	10.3	3.1	1.8	79	247	6	カサブランカ	_	_		_	_	
ベルリン	7.7	3.8	1.7	23	77	3	ニオロドサヘル	28.6	-0.3	-0.5	0	-	_
ローマ	12.1	1.2	0.9	22	42	1	プレトリア	21.7	2.2	2.8	65	72	4
アテネ	_	_	-	_	_	_	バンクーバー	5.8	0.0	0.0	128	133	5
モスクワ	2.0	6.2	2.4	46	139	_	ニューオリンズ	17.1	1.3	0.6	182	134	5
オデッサ	6.5	4.8	2.0	12	60	_	セントルイス	7.2	1.0	0.3	116	149	5
ニューデリー	22.1	-0.8	-0.6	40	235	5	サンフランシスコ	12.8	1.0	0.4	102	150	4
カルカッタ	27.6	-0.3	-0.4	1	4	1	ニューヨーク	5.3	0.4	0.1	108	101	3
ボンベイ	26.2	-0.7	-1.0	0	-	4	マナウス	25.7	-0.1	-0.3	251	83	2
ホンコン	18.6	0.4	0.3	48	69	3	リオデジャネイロ	26.6	1.1	1.6	44	31	1
チャンチュン	0.2	4.0	1.5	9	90	3	ロサリオ	19.8	-0.6	-0.5	131	95	2
ペキン	8.4	4.0	2.1	0	0	1	ホノルル	24.1	1.4	1.6	66	90	3
シャンハイ	9.6	1.3	1.0	101	125	4	タヒチ	27.2	0.7	1.0	96	79	2
バンコク	28.8	-0.4	-0.6	82	241	_	ダーウィン	27.1	-1.2	-1.7	574	209	6
マニラ	27.3	0.1	0.1	17	283	5	キャンベラ	17.9	0.4	0.5	244	407	5

3月の世界の天候

① ユーラシアの高温

前月に続いて日本からユーラシア大陸にかけてのきわめて広い範囲で高温となった。イギリスは月の初めに寒波が入ったため高温とならなかったが、その他のヨーロッパ各地は12月から引き続く高温となった。500 mb 高度でみてもユーラシア大陸は広く正偏差に覆われており、2月までみられたカスピ海付近への寒気の流入に対応する負偏差は3月にはあらわれなかった。

② シベリア・中国北部の多雨

シベリアから中国北部にかけてはイルクーツク26 mm (平年の2.9 倍) チチハル23 mm (平年の3.8 倍) など降水の絶対量は多くないが平年に比べるとかなり多い状態となった。このほか中国南部でも南寧で90 mm (1.4 倍) など多雨となり,広東省などで浸水の被害がでた。またインドからパキスタンにかけての広い範囲でもこの時期としてはかなりの量の雨が降った。

③ ヨーロッパ北部の多雨

ョーロッパの北部ではフィンランドのヘルシンキで77 mm (2.4倍) など2月に引き続いて多雨となった.

④ アフリカ西部の低温

アフリカ西部はマリのトンブクツーで 27.1°C (平年 \dot{E} -1.4°C), ベニンのナッティングーで 28.7°C (-

1.0°C) など低温傾向が続いた

⑤ アフリカ南部の高温

アフリカ南部は 2 月は低温多雨だったが、3 月は一転して高温少雨となった。南アフリカのダー バン で 気温 24.9°C (+1.7°C) 降水量 18mm (14%)、プレトリアで気温21.7°C (+2.2°C) 降水量 65mm (72%) など、マダガスカルは熱帯擾乱が近づいたため、タ マ タ ブ で 862mm (1.6倍) やトゥレアルで 121mm (2.9倍) など 多雨となったところがあった。

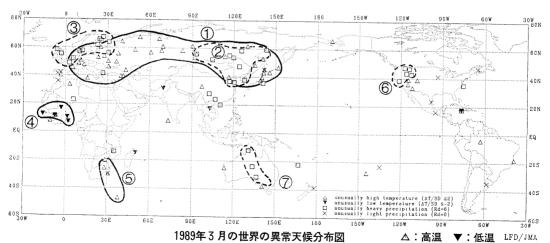
⑥ アメリカ合衆国北西部の多雨

上旬,発達した低気圧の影響があり合衆国北西部は多雨となった。サクラメントで 158mm (2.6 倍), スポケーンで73mm (1.9倍) など. 2月に少雨傾向だった合衆国北部では前線の影響で多雨傾向となった。高気圧に覆われた南東部は高温となった。一方, カナダは低温傾向で降水量はほぼ平年並だった。

⑦ オーストラリアの多雨

オーストラリアは少雨だった2月に比べて3月には多雨となったところが多い. ダーウィンで574mm (2.1倍) アリススプリングス110mm (6.1倍) など.

(気象庁長期予報課 小泉 耕)



図中の番号は、本文中の番号と対応している。

□:多雨 ×:少雨

1989年3月の気候表の説明

降水階級は、1931-1960年のデータに基づく五分位値。0は最小値より小さい場合、6は最大値より大きい場合。

1989年5月